

平成20年度障害者自立支援調査研究プロジェクト 事業実施報告概要

事業名	<p>入所施設からの地域移行モデル提示事業 (移行後の生活の質の検証)</p>
事業目的	<p>入所施設からの地域移行について、入所施設そのものの定員を削減・縮小していくモデルを提示するとともに、移行先（グループホーム・ケアホーム等）の暮らしの質についても検証する。モデル提示ならびに検証結果については、報告書にまとめるとともに、実践者や行政関係者、研究者、政治家を交えたシンポジウムを実施し、情報の発信につなげていく。</p>
事業概要	<p>研究会を組織し、サービスの質についての検証ならびに、質を維持しつつ入所から地域へ移行するために必要なシステムの構築についての検証をした。サービスの質については、タイムスタディを通して、調査結果の分析を行い、検証した。</p> <p>実践者、行政関係者、研究者、政治家を交えたシンポジウムでは、自立支援法の見直しへの意見も活発に出され、地域で暮らすためのバックアップシステムの構築への期待が寄せられた。</p>
事業実施結果及び効果	<p>入所定員を削減・縮小している施設の実践ならびに、グループホーム・ケアホームのケアを複合的に実践している事業をとおして、今後、地域で暮らすためのバックアップシステムの構築の必要性を提唱した。具体的には、「拠点的ケアホーム（安心コールセンター）」構想を立ち上げた。「拠点的ケアホーム（安心コールセンター）」については、シンポジウムでも発表した。</p> <p>サービスの質については、タイムスタディを通して、調査結果の分析を行い、検証した。知的障害施設への本格的なタイムスタディ調査としても、様々な課題を露呈しつつも、知的障害の特性を踏まえた調査結果が出された。</p>
事業主体	<p>〒891-1201 鹿児島県鹿児島市岡之原町1005 社会福祉法人 ゆうかり TEL : 099-243-0535 E-MAIL : tsuru-motohiko@nifty.com</p>